

プルガサリ 伝説の大怪獣（1985）

PULGASARI
不可殺

メディア 映画

ジャンル SF 歴史劇 ファンタジー

製作国 北朝鮮

色彩 Color

時間 95分

初公開日 1998/07/04

公開情報 レイジング・サンダー

【キャッチコピー】

ついに“解禁”！
全世界が待っていた 怪獣映画の金字塔。

【解説】

1985年に製作されながら諸般の事情で公開が見送られ、幻の作品として語り継がれてきた北朝鮮発の怪獣映画。朝鮮半島に古くから伝わる民話をベースに、怪獣プルガサリの活躍を描く。劇中最大の見せ場となるSFXシーンを手掛けたのは、日本の『ゴジラ』シリーズの精鋭スタッフ。高麗朝末期、圧制に苦しむ民衆がついに蜂起した。老鍛冶屋のタクセは農民たちに徴収された農具を返すが、それが武器になったと投獄。拷問の末、獄死してしまう。彼の娘アミは、そんな父の形見である小さな怪獣の人形を受け取るが...

【クレジット】

監督 シン・サンオク Shin Sang-Okk

脚本 キム・セリユン

撮影 チョ・ミョンヒョン

パク・スンホ

特撮 中野昭慶

音楽 ソ・ジョンゴン

出演 チャン・ソニ

ハム・ギソプ

リ・イングォン

ユ・ギョンエ

薩摩剣八郎